

## あとがき

今週は札幌で日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会が開催されました。今年の宿題報告の担当は本誌編集員の東京女子医科大学吉原俊雄教授「唾液腺疾患の病態解明と臨床」と慶應義塾大学小川郁教授「聴覚異常感の病態とその中枢性制御」です。昼は満員の会場でお二人のご研究の集大成を拝聴し、夜は教室員たちと北海道の味を堪能してきました。会場の書籍売り場で既に見かけられた方もいらっしゃると思いますが、お陰さまで本年度の本誌増刊号もなんとか日耳鼻総会に間に合いました。今年のテーマは『急患・急変対応マニュアルーそのとき必要な処置と処方』です。耳鼻咽喉科領域の救急疾患には、急性喉頭蓋炎のように生命にかかわる緊急の対応が求められる疾患、視神経管骨折のように治療のタイミングを逸すると重篤な後遺症を残す疾患が少なくありません。いつ遭遇するかわからない多彩な急性疾患・急変のために、ぜひ増刊号を外来デスクにお備えください。

さて、今月号の特集は「耳管機能障害 Update」と「知っておきたい神経内科の知識」です。耳管狭窄症は古くからよく知られる病態ですが、最近では耳管開放症も一般国民に広く知られるところとなり、自ら本疾患を疑って受診する患者さんも増えてきました。そこで、本特集では小林俊光先生をはじめ耳管機能障害のエキスパートの方々に耳管機能障害の病態、診断、治療について解説いただきました。神経疾患については、従来からわれわれ耳鼻咽喉科医は嚥下障害などの疾患に伴う病態の治療を中心にわかかってきましたが、最近、嗅覚障害がパーキンソン病やアルツハイマーの初期症状として注目を集めるなど、病態の診断にも耳鼻咽喉科医の役割が期待されるようになってきました。本特集では神経疾患専門の先生方に代表的な神経疾患について耳鼻咽喉科との関連を中心にわかりやすく解説していただいております。一読下さり、神経内科との連携に役立ていただきたいと存じます。(丹生 健一)

本誌は 1928 年に久保猪之吉によって「耳鼻咽喉科」として創刊され、1988 年に「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」と改題いたしました。

### 編集顧問

佐々木 好久  
曾田 豊二  
坂井 真

八木 聡明  
竹中 洋

### 編集委員

吉原 俊雄  
小川 郁  
丹生 健一

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (第 85 巻 第 6 号)  
2013 年 5 月 20 日発行 (毎月 1 回 20 日発行)

発行 株式会社 医学書院  
代表者 金原 優

定価 2,730 円 (本体 2,600 円 + 税 5%)

(2013 年年間購読料 (増刊号を含む 13 冊, 税・送料込))  
冊子版/通常 41,160 円 冊子版/個人特別割引 38,430 円  
電子版/共有 47,400 円 電子版/個人特別割引 38,430 円  
冊子+電子版/共有 52,400 円  
冊子+電子版/個人特別割引 43,430 円

・医学書院ホームページ(インターネット)は

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/> です。

・「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」のページは

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jikotokei/> です。

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5710 (担当 西塚・安部)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802 (編集室)

E-mail: [jikotokei@igaku-shoin.co.jp](mailto:jikotokei@igaku-shoin.co.jp)

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** (社) 出版者著作権管理機構 委託出版物 >

・本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (社) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, [info@jcopy.or.jp](mailto:info@jcopy.or.jp)) の許諾を得てください。